

医療安全教育セミナー(実践編)2019

(医療安全管理研修会)

— スマートな安全組織の構築 —

事前配布資料



会期: 2019年9月18日(水)~9月20日(木)

会場: 東京大学医学部本郷キャンパス

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

主催: 国際医療リスクマネジメント学会

(〒) 113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(電子メール) head.office02@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

参加者への注意

- 1) 会場受付の開始時間
2019年9月18日(水)9時
- 2) テキストは電子版で事前に配布いたします。当日はインターネットへ接続できる携帯端末(スマートフォンやiPhoneを含む)もご利用いただけます。印刷版テキストはございません。
- 3) 領収書は9月18日朝の受付でお受け取り下さい。
- 4) 受講終了書は9月20日午後4時以降に受付でお渡しします。
- 5) 多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者に迷惑になりますのでご遠慮ください。

受講対象者: 国際医療リスクマネジメント学会の会員、日本医療安全学会の会員、医療安全管理者、臨床リスクマネージャー、臨床クライシスマネージャー、医薬品安全管理者、歯科医療安全管理者、医療機器安全管理者、医師、看護師、薬剤師、歯科医師、臨床工学技士、放射線技師、歯科衛生士、医療従事者、医療産業従事者。

(1)本プログラムは学会認定「高度医療安全推進者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

(学会認定「高度医療安全推進者」資格制度について)

<http://www.jpscs.org/CRTLS.pdf>

本セミナーでは認定試験を行いません。すべての科目の履修完了後に資格認定申請される際には、本セミナーの受講終了書のコピーも提出ください。

(2) 医療安全対策費の診療報酬を申請予定の医療機関の方へ

本セミナーは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2019年度の研修教科内容の一部にもなります。この場合は、2019年度冬季セミナー(2020年1月の3日間実習)と併せて参加されることをお勧めします。

ただし、本セミナーと医療安全基礎講座(2019年6月の3日間)と合わせただけでは、指定される実習が含まれないため、適用外です。

平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

厚生労働省の平成18年度診療報酬改定に係る通知等

(以下は、平成18年度診療報酬改定に係る通知等に係る疑義解釈資料2から「医療安全対策加算」の項の抜粋)

【医療安全対策加算】

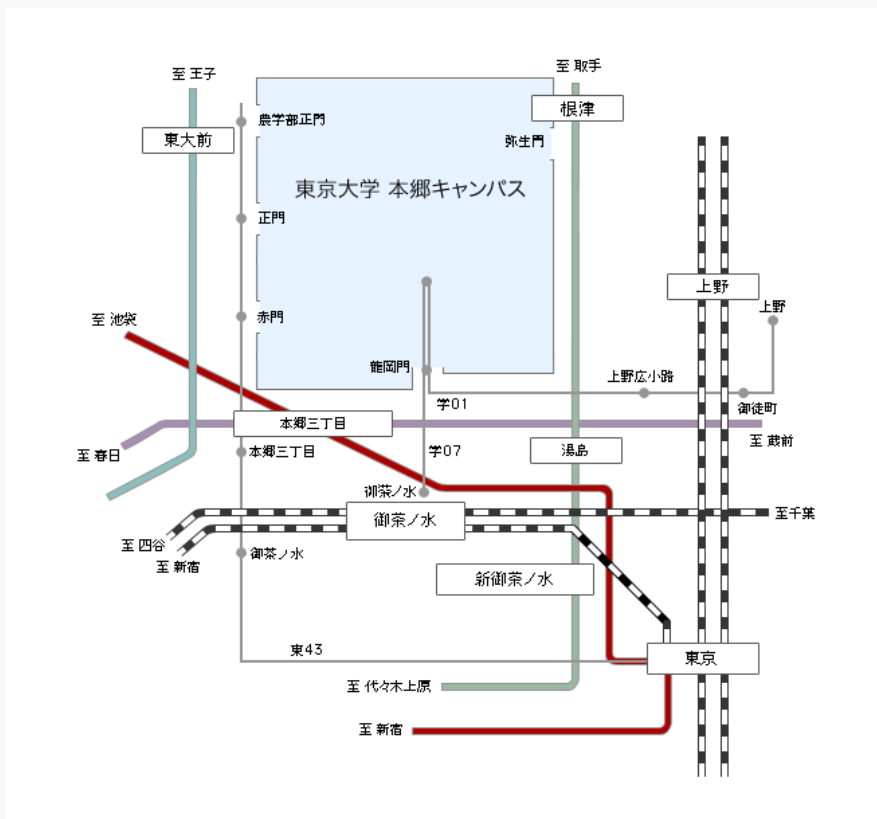
(問15) 医療安全管理者とは看護師又は薬剤師でなければならないのか。事務職員でもよいのか。

(答) 適切な研修を受けた医師、看護師、薬剤師等の医療有資格者であり、事務職員は含まれない。

(問16) 適切な研修とはどのような研修か。

(答) 国及び医療関係団体等が主催する研修であって、医療安全管理者として業務を実施する上で必要な内容を含む通算して40時間以上又は5日程度の研修。講義又は具体例に基づく演習等により、医療安全に関する制度、医療安全のための組織的な取組、事例分析・評価・対策、医療事故発生時の対応、コミュニケーション能力の向上、職員の教育研修、意識の向上等について研修すること。

交通案内



最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩 8 分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩 6 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩 1 分
春日駅(地下鉄三田線)	徒歩 10 分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用 都バス利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車 茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車 都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内

東京大学医学部 1号館 3階大講堂



飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。

飲食店は下記をお勧めします。

- 東大安田講堂地下食堂
- 東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

プログラム

(第1日目) 2019年9月18日(水) 午前10時～午後5時

会場: 東京大学医学部1号館3階講堂

受付開始 午前9時
開 会 午前10時

午前10時～午前10時30分 (ガイダンス)

午前10時30分～午前12時 (講義) データ駆動型安全推進活動に向けて

岡田 有策 (慶應義塾大学理工学部管理工学科ヒューマンファクター研究室 教授、
日本医療安全学会理事)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後3時20分 (シンポジウム) 医療安全推進の現状と課題

(概要) 医療現場における安全管理から安全促進への転換期を迎えて、実際に医療安全推進の実践において何が行われ、何が問題になっているかを検討します。

午後1時～午後1時30分 三上 久美子 (横浜市立みなと赤十字病院 医療安全推進課課長、日本医療安全学会評議員)

午後1時30分～午後2時 高畑 りさ (防衛医科大学 医療安全推進室、日本医療安全学会評議員)

午後2時10分～午後2時40分 長内 佐斗子 (日本赤十字社医療センター 医療安全推進室、日本医療安全学会評議員)

午後2時40分～午後3時10分 新村 美佐香 (横浜病院グループ 医療安全推進部部長、菊名記念病院、日本医療安全学会理事)

午後3時10分～午後3時20分 総合討論

午後3時20分～午後3時30分 小休憩

安全組織のマネージメント (1)

午後3時30分～午後5時 (講義) 事故時の危機対応のあり方

加藤 直樹 (防衛大学総合安全保障研究科教授、日本医療安全学会評議員)

午後5時 第1日目閉会

(第2日目) 2019年9月19日(木) 午前9時～午後5時30分

会場: 東京大学医学部1号館3階講堂

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前10時20分 (講義) セーフティープロモーションの新たな考え方

衛藤 隆 (日本セーフティープロモーション学会理事長、東大名誉教授)

(概要) 講師は安全推進に関する学会を近年設立されました。その活動を紹介していただけます。

午前10時20分～午前10時30分 小休憩

安全組織のマネジメント (2)

午前10時30分～午前12時 (講義) 医療安全のための高信頼性組織作り

海渡 健 (東京慈恵会医科大学附属病院中央検査部教授、前医療安全管理部、
日本医療安全学会理事)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後2時20分 (講義) 医療安全におけるインフォームドコンセントの現状と課題

大磯 義一郎 (浜松医科大学・医療法学教室教授、日本医療安全学会評議員)

午後2時20分～午後2時30分 小休憩

午後2時30分～午後3時50分 (講義) Safety I と Safety II の好ましい適用方法について

小松原 明哲 (早稲田大学 理工学術院創造理工学部・研究科経営システム工科 教授、
日本医療安全学会評議員)

午後3時50分～午後4時 小休憩

安全組織のマネジメント (3)

午後4時～午後5時30分 (講義) 安全組織のスマートな作り方

石橋 明 (安全マネジメント研究所所長)

午後5時30分 第2日目閉会

(第3日目) 2019年9月20日(金) 午前9時～午後4時

会場: 東京大学医学部1号館3階講堂

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前9時50分 (講義) 院内医療安全教育の進め方

辰巳 陽一 (近畿大学附属病院医療安全管理部教授、日本医療安全学会理事)

午前9時50分～午前10時 小休憩

安全組織のマネージメント (4)

午前10時～午前10時50分 (講義) 医療安全のための上手な組織の作り方のポイント

辰巳 陽一 (近畿大学附属病院医療安全管理部教授)、日本医療安全学会理事)

午前10時50分～午前11時 小休憩

午前11時～午前12時 (講義) 当院における医療安全活動の概要と抱負

―― 副院長の立場から

四柳 宏 (東京大学医科学研究所附属病院副院長、医療安全管理部教授、日本医療安全学会理事)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後2時20分 (講義) 医療機器におけるIoT

田仲 浩平 (東京工科大学・医療保健学部・臨床工学科教授、日本医療安全学会理事)

午後2時20分～午後2時30分 小休憩

午後2時30分～午後4時 (講義) ハイリスク医薬品とその安全な使用上のポイント

清野 敏一 (帝京平成大学薬学部教授、東大病院前薬剤部副部長、日本医療安全学会理事)

午後4時 全体閉会